

# 令和6年度 大江町立左沢小学校 学校経営方針

校長 建部 敦

## 0 はじめに

昨年度新型コロナウイルス感染症が2類から5類へと引き下げられ、3年以上にわたる制限もようやく収束を迎えた。学校における教育活動もコロナ禍前に戻り、児童同士の縦割り交流や家庭や地域との交流も再び行えるようになった。また、GIGAスクール構想に基づく端末の活用についても、ハード面での課題をようやく乗り越え効果的な活用ができる状況になりつつある。また、保護者や地域の方々と協働しながら創立150周年記念事業を進め成功できたことで、子どもたちのより良い教育活動には地域の方々と連携が必要不可欠であることが強く心に刻まれることとなった。

令和6年度は、より一層地域の方々とつながりを大事にしながら、子どもたち一人ひとりが“よろこび”を力にして“あかるくかしこくたくましく”成長できるよう、学校づくりを進めていく。令和における教育課題は多岐にわたるが、効果的で持続可能な教育活動ができるよう、対話を通して課題解決を図ることを大事にしながら学校の魅力づくりを推進していきたい。

## I めざす学校像 ⇒ 愛され続ける学校

- 1 全ての子どもたちが、生きる力を身につけられる学校
- 2 全ての子どもたちが居心地の良さを感じる安全で楽しい学校
- 3 全ての教職員が、夢と誇りをもって元気に働くことができる学校
- 4 家庭・地域と連携協力しながらともに歩む学校

## II 学校教育目標 と めざす子ども像

〈学校教育目標〉

『 あかるく かしこく たくましく 』

徳

知

体

〈めざす子ども像〉

よろこびを力にできる子ども

- 心豊かな子ども (あかるく)
- 進んで学ぶ子ども (かしこく)
- 健康な子ども (たくましく)

- ## III 学校スローガン ⇒ 校歌の歌詞から“みんな仲よく花と咲く”をスローガンに取り入れる。校歌を歌うたびにスローガン(合言葉)を意識できると考える。“みんな仲よく”は町の教育理念「共生」を表し、“花と咲く”は児童一人ひとりが集団の中で自分の良さを発揮している姿を表している。児童、職員、家庭・地域が一緒になって目指す姿と考える。

## 『つくりあげよう “みんな仲よく花と咲く” 左沢小』

### Ⅳ めざす教職員像 ⇒ 学び続ける教職員

- 1 夢と情熱をもって教育活動に取り組む教職員
- 2 子どもの思いや願いを大切に、チームで課題克服に挑む教職員
- 3 心身の健康をセルフコントロールできる教職員
- 4 家庭、地域とのつながりを大事にできる教職員

### Ⅴ 重点取組事項

#### 「協働による課題解決と魅力づくりの推進」

- 1 全ての子どもたちにとって居心地の良い  
仲良く信頼し合える関係づくり・集団づくり
- 2 「主体的・対話的で深い学び」の充実と継続
- 3 ICT社会における心と体の健康づくり

※1～3の3つの重点を進めるにあたっては、対話に十分時間をかけ解決の道筋を共有しながら組織的に進めていく。また同時に、取り組みがねらいに沿った魅力的なものとなるよう配慮していく。1の心を育てる関係づくり・集団づくりを土台とし、その中で2と3の取り組みを進めていく。

### Ⅵ 経営の基本方針

- 1 “令和の日本型学校教育”を基本としながら、「よろこび」があり「持続可能」な質の高い教育活動を推進する。
- 2 日常的に子どもたちを全職員で支援していく校内体制の充実を図る。
- 3 教育活動とSDGsの意識的な関連付けを図り、ふるさとや地域社会に視野を広げられる子どもの育成を目指す。
- 4 安心して学びあうことができるよう、安全で美しく潤いある教育環境を整える。
- 5 学校における働き方改革を組織的・段階的に進めながら、一層風通しの良い職場をつくることで、教職員が常にあかるい笑顔で子どもたちの前に立つことができるようにする。
- 6 学校運営協議会を軸に家庭や地域とのつながりを大事にすることで、信頼される学校運営を目指す。

### Ⅶ 経営の重点と具体化

#### 協働による課題解決と魅力づくりの推進

課題解決や魅力づくりに向けては、充分現状を共有した上で意見交換の場を設け、段階的に進めていくようにする。校内にとどまらない地域と関わる大きな課題については、学校運営協議会と連携しながら取り組んでいく。

## 1 全ての子どもたちにとって居心地の良い、仲良く信頼できる集団づくり

### (1) 協働の良さを生かした集団活動の充実

- ①校内外でのあかるくさわやかなあいさつと返事  
いつでも、どこでも、誰にでも。校内でも校外でも自分一人でも進んで元気を発信。職員による率先垂範。
- ②互いを尊重し合い思いやりの心が育つ学級・学校づくり  
生徒指導の機能を生かした学級活動・児童会活動・クラブ活動・学校行事等充実、全教職員による好ましい行為への価値づけ、自尊感情を高める場の設定、歌声の響き合う校舎
- ③異学年交流活動の推進  
縦割り班活動、主体的な交流学习や交流活動を通し、自分でできることは精一杯やり、苦手なことは助けてもらい感謝する体験を重ねる。また、その中で約束やルール、マナーを身に付けていく。

### (2) 多様な子どものニーズに応じた教育活動の推進

- ①全ての子どもに役立つ特別な配慮がある教育環境整備と教育技術の向上
- ②担任力向上のための校内外研修の推進
- ③PTA活動を主とした保護者と思いや願いを共にする場の設定及び連携による見通しある支援

## 2 「主体的・対話的で深い学び」の充実と継続

### (1) 学びの構えづくりと豊かな教育環境づくり

- ①シンプルでわかりやすい学習規律の共通理解と徹底（重点を押さえる）
- ②落ち着きと潤いのある学習環境の整備と定期的見直し
- ③学年ブロック（低・中・高）を基本としたさらなる教科担任制の推進

### (2) 日常的な授業改善と端末の効果的活用促進

- ①充実感と達成感が得られるコンパクトな学校研究の推進
- ②育成したい資質・能力、めざす子どもの姿を明確にした授業づくり
- ③持続可能で共に学びをつくりあげる姿勢を重視した授業改善
- ④学びの効果を高める授業と家庭での充実した端末活用（児童同士のやりとり、まとめ・発表・表現場面での活用）

### (3) カリキュラム・マネジメントの充実

- ①教科横断的な視点による教育内容の組み立てと実践、持続可能な社会づくりと関連させた教育の実践
- ②定期的学校経営の評価と共有、改善策の検討と実施

## 3 ICT社会における心と体の健康づくり

### (1) いのちの教育と体力向上の取り組みを推進

- ①創造する活動や自然体験活動、五感を育む教育活動

- ②日本赤十字（JRC）の精神に基づいた教育活動
- ③望ましい生活リズムの確立と習慣化（メディアコントロール・自己コントロールできる力の育成）
- ④食育指導と教科体育内容の充実と改善、新しい形での相撲大会の実施

（2）適切な安全教育、適切な相談体制

- ①安全・防災教育の充実と反省を活かした実践的訓練
- ②危険予知能力を高める集団指導
- ③校舎内外環境の安全確認、点検、整備 及び 緊急時における連絡体制の周知徹底
- ④不安や悩みの軽減を図る丁寧なアンケート実施と対応、きめ細やかで継続的な校内外相談体制

## Ⅷ 信頼される学校経営に向けて

（1）保護者や地域への積極的情報発信による学校教育への理解

- ①学校だより「大楓」等の各種たよりの内容充実、創立150周年を記念して立ち上げた公式Xによる日常的情報発信の継続
- ②保護者や地域を対象にした授業や学校行事の公開、PTA研修の充実、各種メディアへの情報提供

（2）学校・家庭・地域の連携

- ①家庭と連携した家庭学習、読書活動、長期休業中の体験活動等
- ②さくら連絡網活用による教育活動に関するアンケート実施とアンケートを踏まえた学校運営改善
- ③学校運営協議会との連携による効果的学校経営

（3）教職員の資質向上

- ①教育公務員としての使命感、倫理観、服務規律の自己確立
- ②望ましい人間関係づくりと明るく風通しの良い職場づくりに貢献する職場会（同僚性の確立）
- ③学校行事や校内研究を通じての学校経営参画意識の高揚と組織の一員としての自覚

（4）学校における働き方改革の推進による明るく魅力あふれる教職員

- ①教職員評価面談と常時面談の充実
- ②自主的な定期的働き方の見直しと改善
- ③主体的な心身のリフレッシュ